

# 新飯能

発行  
日本共産党  
飯能市委員会  
973-1091

金子とし江  
090-7265-1601  
山田とし子  
090-4389-4439  
新井たくみ  
090-4010-5650  
滝沢おさむ  
090-7000-4481

<議員団の連絡先>  
973-2111(市役所456)  
Mail [jcp-sigi@pluto.plala.or.jp](mailto:jcp-sigi@pluto.plala.or.jp)

## 県水ではなく飯能の水を給水して

### 1126筆の署名とともに「会」が陳情

11月2日、岩淵地区の住民の方々が中心となって「県水ではなく、安全でおいしい飯能の水を給水するよう求める陳情書」を大久保市長に提出しました。「安全でおいしい飯能水にもどしてもらおう」



この日、大久保市長は出席せず町田上下水道部長が代表の山崎さんから1126筆の署名を受け取り、水道部の職員の方々が対応しました。金子敏江市議も同席しました。

一軒一軒訪問して…  
みんな快く署名してくれました

「会」では、65%県水が給水されている地域にどんどん入って署名をお願いしました。話はずみ、みんな快く署名してくれて逆にとても励みされたと言うことです。

恵まれた入間川の源流を水源とする、おいしい安全な水道水が充分にあります。12万人都市構想はすでに破たんし人口は逆に減少してきており、県水導入の必要性は完全になくなっていきます。

大久保市長の『入間川の水を市内全戸に給水』するという公約を一刻も早く実現し、長年飲み慣れたおいしい飯能の水を飲みたいという地域住民

### 旅行者の関心・興味を的確に 掴んでこそ 観光による地域振興

「第41回図書館のつどい」が10月29日、市立図書館多目的ホールで開催されました。はじめに飯能・原町囃子連によるお囃子が披露され、記念講演として、現在、筑波学院大学学長の大島慎子氏による「観光による地域振興・観光客は何に魅力を感じるか」というテーマで興味深いお話がありました。大島氏は、ドイツ・ルフトハンザ航空広報室長として勤務した経験から、ドイツと日本のちがいが、また飯能市の観光についてのアドバイスをされました。「ドイツは日本と同じ敗戦国であるが、欧州一の経済大国である。日本との違いは、休暇を重用視し、農業と工業および観光を産業として育成してきた。(1970年代に観光立国宣言)ドイツには休暇法があり、企業は、被雇用者であれば誰でも年次休暇

## 憲法学習会

「学んでスッキリ戦争法(安保法制)」  
南スーダンで自衛隊は何をするの?  
中国や北朝鮮と戦争になるの?

11月19日(土)  
午後6時~8時  
飯能市民活動センター  
(東飯能駅ビル丸広7階)



講師: 小林善亮 弁護士  
■憲法改悪の内容や動きなどをお話しします。  
憲法改悪反対飯能日高共同センター

### お詫びと訂正

先週号の全国路地サミットの記事で、まちなかを元気にする会会長を出水仁さとしたが本池巧さんの誤りでした。お詫びして訂正いたします。

## 波紋

大江健三郎さんが「新しい人」の方へ」のなかで「人のいう言葉に注意深く耳をかたむける習慣とその能力のない人、さらにそれを反省することをとめる者が周囲にいない人が、政治の指導者の位置につくことは―その本人にとっても、市民にとっても不幸なことです」と書いています▼石原元東京都知事は豊洲問題での責任を問われても、「まったく覚えておりません」「一切聞いておりません」「全くわかりません」などと都民を馬鹿にした態度をとりつづけ、自分は「被害者」であるかのよう装っています。石原さんで、こんな小心者で、卑怯な人間だったのでしょうか▼高濃度に汚染されている地であることをしりながら、豊洲移転を決断し、不当に高い価格で購入したのも石原元都知事です。大江さんの文章を読みながら、誇りを失い、部下に責任を押しつけ、いばりちらしている人間の不幸を思わないわけにはゆきませんでした。



# 介護 保険 制度 総合事業に頼るだけでなく 一般福祉の充実を 社会保障制度フォーラムに参加して

10月28、29日の2日間、「揺らぐ日本の社会保障制度」と題するフォーラムが東京で開催され、ラムが東京で開催され、参加しました。

介護保険制度の改正と総合事業に関する講演など4つの講演がありました。ここでは介護保険について概要を報告します。

初日の講演は、「今後の介護保険法改正と総合事業のゆくえを探る」と題して、淑徳大学結城康博教授が行いました。

結城教授は、「今のままでは8割以上の自治体が失敗するだろうと警告し、総合事業として地域福祉をどう育てていくか、

失敗をどれだけ減らせるかが課題だ」と指摘しました。

2日目の講演は、武蔵野市健康福祉部長・笹井肇氏が、「武蔵野市における地域包括ケアと新総合事業の取り組み」を報告しました。

笹井氏は、介護保険政策評価分析システムを活用して自分のまちの給付分布を分析することが必要だと強調。国が「施設」から「地域」へ、「医療」から「介護」へと誘導し、

1割の病床削減を進める中で、在宅を基本として、生活ができるような体制を整えていくことが重要

# 東飯能駅南側踏切 まもなく全面利用できるように

東飯能駅南側の西武線、八高線の踏切に歩道を設置する工事が進められています。11月1日から西武線の踏切については歩行者が通行できるようになりました。また、八高線の踏切についても、今年度中には通行できるようになる予定です。



この場所は、市街地に通ずる国道299号線との踏切となっていますが、幅員が狭いうえに、自動車の通行量も多く、自転車や歩行者にとって大変危険なことから、多くの市民の方から改善の要望が寄せられていた場所です。

議会でも滝沢おさむ議員をはじめ多くの議員からも改善を求める質問が行われていました。郵便局北側からの歩道整備も行われていますので、踏切の改修により自転車や歩行者が通行しやすくなります。

# 東吾野医療介護センターで秋祭り

10月30日東吾野医療介護センターで、地域住民との交流を目的に恒例になった秋祭りが開催されました。



アトラクションとして地域で活動している東吾野太鼓、白獅子のよさこい、キッズダンスが披露され、会長や理事長特製のニラ飯とおでん、焼きそば、味噌ポテト、たこ焼き、あんみつなどが模擬店に並びました。

木川理事長は挨拶の中で、「リハビリのマシンも導入したので、住民の方にも積極的に活用してほしい」とアピールしていました。

# 各後援会総会と忘年会のお知らせ

- ◆中央後援会  
12月3日(土) pm 6・30  
宮本会館
- ◆原市場後援会  
12月4日(日) pm 6  
下赤工自治会館
- ◆西後援会  
12月18日(日) pm 2  
大河原自治会館
- ◆南後援会  
12月18日(日) pm 1  
笠縫自治会館



大掃除前の再確認  
手に取る前に・・・  
**ちょっと待って、その洗剤！！**  
ほんとうに安全？ほんとうに必要な？

テレビや雑誌のコマーシャルで宣伝され、何気なく使っている洗剤や柔軟剤、消臭剤などの商品。それらには様々な合成界面活性剤が使われています。それらの安全性や必要性について詳しく学んでみませんか。

◆講師：田中輝子さん

日時：12月3日(土) 13:30~16:00  
場所：まるひろ7階：飯能市民活動センターホール

◆資料代 300円  
◆保育料 一人300円 申し込み締め切り 11月26日 川野まで(090-5324-6412)  
主催：飯能市消費者団体連絡会

市議会議員・新井たくみ

安保法制の発動許すな！  
入間基地拡張ストップ！  
緑の森を守ろう！  
**11.20 埼玉県集会**

沖繩連帯、辺野古・高江の新基地建設反対！  
3月29日に施行された安保関連法（戦争法）のもとで、埼玉県内にある米軍基地・自衛隊基地が「専守防衛」の枠を超えて、海外での戦争のための拠点化されることを見届けることはできません。  
11月20日の集会にぜひおいでください。

12:00 開場  
13:30 開会  
14:30 閉会(予定)  
午後1時～オープニング、集会終了後、「入間市」原までパレード

埼玉県営彩の森入間公園  
多目的広場(地図参照)

安保法制の発動許すな！入間基地拡張ストップ！  
緑の森を守ろう！11.20埼玉県集会実行委員会  
電話 048-711-4434

参議院議員(沖縄選挙区選出)  
伊波 洋一さん

すぎのこバザー

11月13日(日)  
12時～  
すぎのこ保育園

※当日は、市役所で生活祭が行われますので、市役所には駐車できません。